

事業の目的

平成23年度岡山県緊急雇用創出事業臨時特例基金を受けて実施した学校図書館協働調査・研究事業は、教育をトータルなシステムとして生涯教育の中でとらえ、学校図書館の本来求められる機能を認識するとともに、生涯学習施設としての津山市立図書館がどのような活動を施策に反映させていくかを探ることを目的としています。

この事業は、各校の教育内容や学校図書館の評価を実施するものではなく、あくまでも津山市立図書館と学校図書館の連携について、今後の方向性を探求する位置づけのものです。

調査・研究対象および調査期間

調査・研究対象校
津山市内全28小学校図書館

調査・研究期間
平成23年5月2日(月)～10月31日(月)

調査・研究内容

- | | |
|--------------------|--|
| 1. 学校図書館所蔵資料整備状況調査 | 蔵書冊数、蔵書構成、蔵書の更新 市立図書館の貸出サービス利活用状況 |
| 2. 学校図書館所蔵資料利用状況調査 | 貸出冊数、貸出・返却処理方法、展示等実施状況、レファレンス実施状況、授業・学習支援の実施状況 |
| 3. 学校図書館情報処理環境調査 | 所蔵資料のデータベース化状況、他館との連携状況 |
| 4. 学校図書館地域社会連携状況調査 | 地域人材の活用状況、地域・家庭と連携した読書推進活動実施状況 |